

Remapping the world

世界地図をさまざまな視点から描いてみると…

Mr. Mathew Allen sawyer-Long(USA)

世界の地図は領土、海、山、川など自然によって記される。そんな標準的なものと違って、「国や地域の特長などから地図を作ると面白いものが見えてくる」として、マット(Mathew)さんは誰も領土権を主張しない小さな土地や地域、国の体を成さないマイクロ国家、言語で色分けした境界線、衛星から見た各国の夜の明るさなど、様々な視点から描いた地図を紹介してくれました。今回も興味深いスピーチでした。タイトルは「remapping the world」。大略は以下の通りです。



マットさん。在日 21 年。IIN にはいつも協力的で今回のスピーチは 16 回目になります。写真は zoom から

＜世界地図は変わり続ける＞

世界地図は時代とともに変わってゆく。東西ドイツが誕生し、スーダンでは南スーダンが独立した。ミャンマーでは軍事クーデター後、複雑な経緯をたどっている。

アフリカの国々は国境が直線になっているところが多い。かつてこれらの国を植民地化した西欧列強が、各民族の文化や言語などを考慮せず、国境線を引いたためで、それぞれの民族としてのアイデンティティが保持出来ず、後に紛

争を引き起こす種になっている。ロシアは東方と南側へ領土の拡張を続け、アメリカも開拓時代、西へ領土を拡張し続けた。



南極のマリーバードランド

一方で、土地の奪い合いは無く、人が全く住んでいない地域もある。エジプトとスーダンの国境近くにある小さな砂漠地帯のビル・タウィールは両国とも所有権を主張していない。反対に、東側の紅海に面するハラীব・トライアングルでは両国が領有権を主張し合っている。地理的、歴史的な事情が背景にある。

南極大陸にあるマリーバードランドという三角地帯は、ど

の主権国家も領有権の主張をしていない。凍結されている。国境はなく、科学者だけが夏に研究のために住む。

欧州では、セルビアとクロアチアの国境地帯を流れるドナウ川西岸にゴルニャ・シガと呼ばれる小さな中州があり、リベルランドと呼ばれている。面積はわずか7平方キロ。人口は10人ほど。国旗や国章を作っているが、正式には国としては認められていないマイクロネーション。



イギリス南東部の海上にはシーランドがある。昔、イギリス軍が要塞として建設した構造物があり、ここに一人が住みつき、領土と主張している。

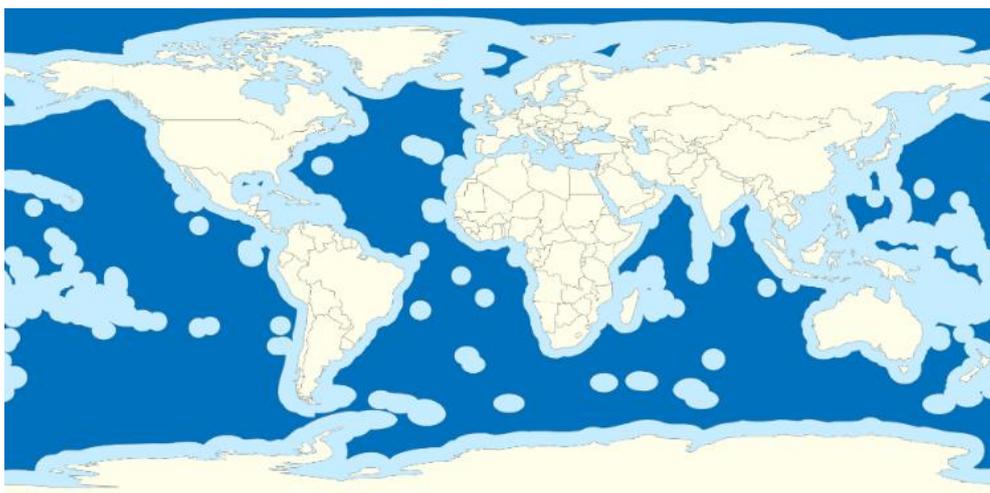
フィクションの国もある。マットさんは、井上ひさしの小説「吉里吉里人」に出てくる「吉里吉里国」についても少しだけ語りました。(筆者注：この小説は東北地方の寒村が独立を目指す物語。その面白さがマスコミで取り上げられ、全国でミニ独立国ブームが起き、観光客誘致に貢献したという。



<様々な世界地図>

このあと、マットさんは様々な特徴から描いた地図を示して説明していきました。

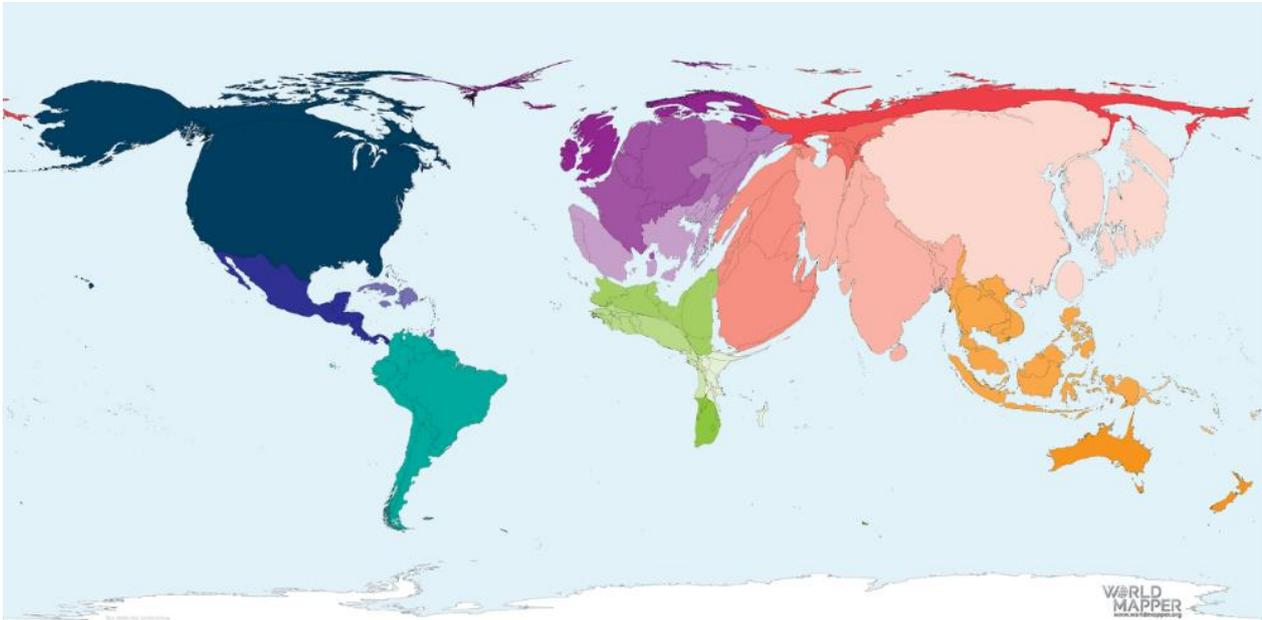
☆公海と領海の地図



東南アジアでは小さな島が多く、それらがどこかの国に属しており、公海（青い部分）がほとんど見られない。メキシコ湾内も同様で、ほとんどが領海になっている。

☆CO₂ 排出量の多い国の地図

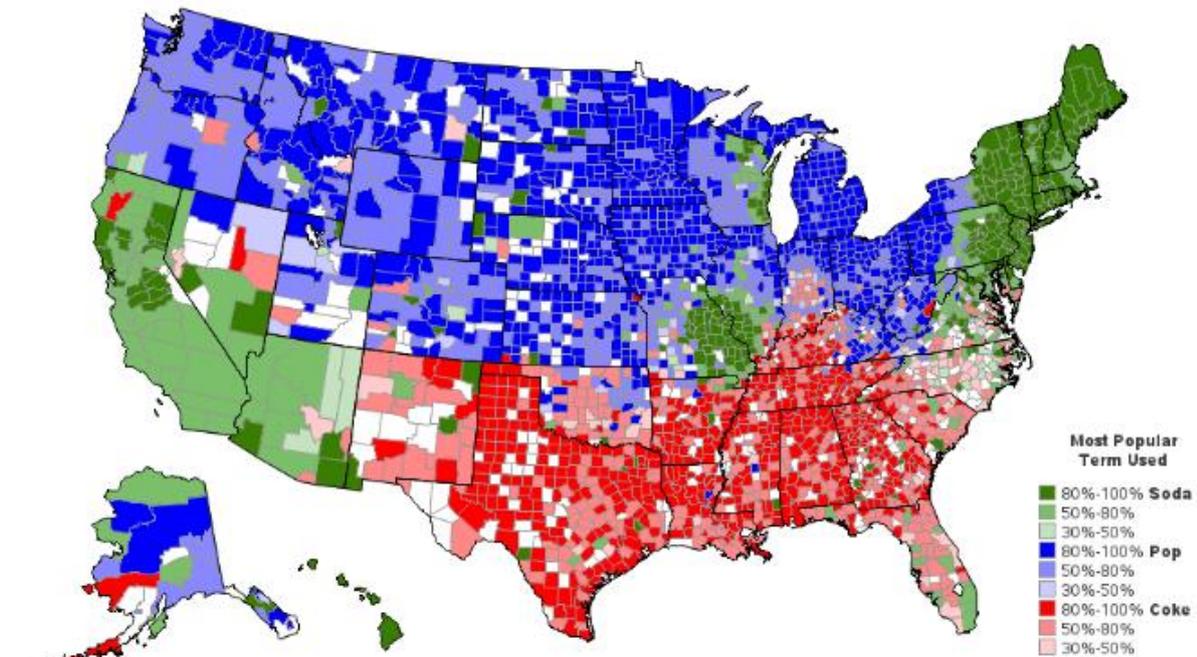
米、中、インド、欧州、日本の大きさが目立つ。アフリカ大陸は CO₂ 排出が少なく、一部地域を除いて非常に小さな地図になっている。



☆アメリカではソフトドリンクをどう呼ぶか、という地図

ミネアポリスなど北部では Pop と呼ぶ人が最も多い。南部では Coke、カリフォルニア、

What Do You Call Soft Drinks?



Survey data courtesy of Alan McConchie - popvssoda.com

Based on 120,464 Respondents (through March 1, 2003)

ハワイなど西部では Soda という人が最多で、アラスカでは 3 つの呼び方が混じりあ

っている。

☆「どの国が何で首位（優勢）か」を基準に見た地図



米国はノーベル賞受賞者と草刈り機による死亡者の多さ、インドは映画、インドネシアは火山、パナマは幸福、中国は CO₂ 排出量と再生可能エネルギー、ブラジルはフィファ・ワールドカップのタイトル数、日本はロボットなどとなっている。

☆人工衛星から見た各国の夜の明るさ。



中国とインド両国で世界の人口の4割近くを占めており、その巨大さが目立つ。

☆ジパングの地図



大航海時代に入って、スペインやポルトガルから商人や宣教師などが来日。早くから日本の地図を作った。3つの地図が紹介されたが、石見や丹波など多くの地名が書かれている。初期のころ、北海道は知られていなかったようだ。しかし、100年ほど経て江戸時代になってからの地図では、蝦夷（北海道）を意味すると思われる yozo という地名も記載されている。

このほか、オーストラリアを上(北)にした標準とは逆さまの地図、英語・アラビア語・日本語を話す地域を大きさで表示した地図などが紹介された。

なお、今回はコロナ禍（オミクロン株急拡大）のため、例会としては初めて、パブリック・ビューイング無しで、会員の自宅とマットさんを結んだオンラインで行いました。

以上